



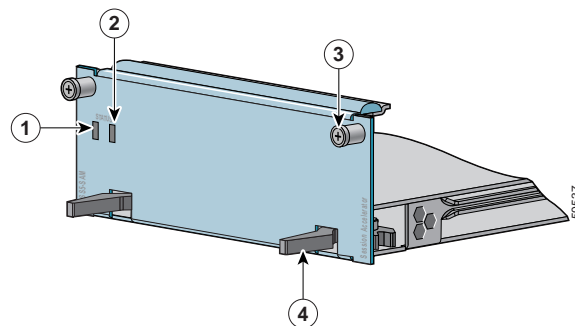
# Cisco 11500 Series Content Services Switch セキュア ソケット レイヤ モジュール リファレンス

Cisco 11500 シリーズ CSS の Secure Socket Layer (SSL; セキュア ソケット レイヤ) モジュール (モデル番号 CSS5-SSL-K9)、および SSL compression (SSL-C; SSL 圧縮) モジュール (モデル番号 CSS5-SSL-C-K9) は、Web ブラウザ (クライアント) と、HTTP サーバ間にセキュリティ サービスを追加することで SSL サーバとして動作します。SSL モジュールはクライアントとサーバ間で、すべてのユーザの認証、公開鍵や秘密鍵の生成、証明書の管理、およびパケットの暗号化と復号化を行います。各 SSL モジュールは、クライアントから受信した SSL 接続を終端します。

SSL-C モジュールは、SSL の機能に加え、HTTP データの圧縮が可能です。SSL-C モジュールは、既存の SSL モジュールの代わりに使用することも、SSL モジュールと併用することもできます。

図 1 に、SSL モジュールおよび SSL-C モジュールを示します。

図 1 SSL モジュールおよび SSL-C モジュール



1	二色式ステータス LED (緑 / 赤)	3	ばね付きネジ (2つのうちの1つ)
2	オレンジのステータス LED	4	イジェクタ (2つのうちの1つ)

SSL コマンドとその機能、および HTTP 圧縮の設定については、『Cisco Content Services Switch SSL Configuration Guide』を参照してください。



(注)

モジュールを着脱する際は、モジュールを扱う前に身体を適切にアースします。たとえば、静電気防止用リストストラップ（モジュールのキットに付属）を着用し、シャーシ表面の塗装されていない金属部分に、ストラップの銅製テープの端を取り付けます。リストストラップは肌に密着させてください。

## モジュールの取り外し



注意

モジュールを取り外す前に、CSS の電源を切ります。動作中の CSS から、電源が入ったままのモジュールを取り外すと、CSS はすべての通信を切断し、リブートします。

モジュールの取り外しは次の手順で行います（[図 1](#) 参照）。

1. 故障したモジュール（ステータス LED が消灯の状態）を特定します。 **show chassis** コマンドを使用して、モジュールの電源が切れていることを確認します。
2. CSS の電源が入っている場合は、電源を切ります。
3. プラス ドライバを使用して、モジュールの前面プレート正面にあるばね付きネジを緩めます。
4. 両方のイジェクタを同時に開いて、モジュールのコネクタをバックプレーンから外し、モジュールをスライドさせてスロットから取り外します。

## モジュールの取り付け

モジュールの取り付けは次の手順で行います（[図 1](#) 参照）。

1. 前述の注で示したように、モジュールを扱う前に、身体を適切にアースします。
2. モジュールを追加して CSS をアップグレードする場合は、シャーシの空いているスロットを確認します。SSL モジュールおよび SSL-C モジュールが取り付けられるのは、CSS 11503 の場合はスロット 2 およびスロット 3、CSS 11506 の場合はスロット 2～スロット 6 だけです。必要に応じてシャーシのブランク パネルを外し、モジュールを取り付けるスロットを開きます。  
SSL モジュールと SSL-C モジュールは、同じ CSS シャーシ内で使用できます。SSL-C モジュールを既存の SSL モジュールの代わりとして使用することができます。
3. スロットの左右にある基板取り付けガイドにモジュールを差し込み、前面プレートの左右を強く押してモジュールをシャーシに挿入します。
4. 両側のイジェクタを同時に閉じて、モジュールのコネクタをバックプレーンに固定します。
5. プラス ドライバを使用して、モジュールの前面プレート正面にあるばね付きネジを締めます。
6. CSS をリブートします。

表 1 に、SSL モジュールおよび SSL-C モジュールの LED とその状態について説明します。

表 1 SSL モジュールおよび SSL-C モジュールの LED の説明

LED 名	色	状態	意味
ステータス (左)	緑	点灯	モジュールは動作可能
	赤	点灯	モジュールはブート プロセスで電源投入時自己診断テストに不合格
		ゆっくり点滅	モジュールで障害が発生
	無色	消灯	モジュールで障害が発生し、電源がオフ
ステータス (右)	オレンジ	ゆっくり点滅	モジュールはオフラインでアクティブ
		点灯	モジュールはオンラインだが非アクティブ

### 関連する CLI コマンド

モジュールの現在の状態を表示し、電源が入っているかどうかを確認するには、**show chassis** コマンドを使用します。

---

CCSP、CCVP、Cisco Square Bridge のロゴ、Follow Me Browsing、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービス マークです。Access Registrar、Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCIP、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Cisco Unity、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、FormShare、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、*Packet*、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、および TransPath は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアル内ならびに Web サイトで言及されたその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という用語は、シスコとその販売代理店が合資関係にあることを示すものではありません。(0502R)

Copyright © 2005, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用ください。

**Cisco.com 日本語サイト**

[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/)

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501